

岡崎ホスピスケアを考える会通信

<http://www.okazakihospice.sakura.ne.jp/>

2021年3月31日

77号

事務局：柴田 0564-55-0838

義母から学ぶこと

コロナ禍の中、歩いて5分のところに住む義母のところに通うことが多くなりました。

義兄と二世帯で暮らす義母は八十一歳、まだまだ元気。二日おきに顔を見がてらお惣菜を届ける。

「お茶を頂きまゝ」と、上がり込み日々の暮らし

の話を聴き、二時間ほどのおしゃべりは笑いありお涙ありで学びの宝庫。

義母の毎日

脳トレは欠かさない。

雑誌のクロスワードパズルや絵手紙に折り紙に塗り絵。

ラジオ体操から毎日三千歩くらいは庭を歩き回る。

血圧、酸素濃度はノートに書き留め、体調が悪ければすぐに病院に行くから自己管理も完璧。

草取りから花の世話まで昼寝をする暇もなく毎日を楽しんでるとのこと。

そして、毎晩電話で一時間「今日は何してた？」と話す友達もいる。

その友達から届く絵手紙は電話ではわからない目の前の花や季節の行事。

義母もまた絵手紙で返事をする。お互いに安否確認をしているのでしよう。

コロナで会えないからこそ深いおつきあい。

そんな元気な義母がいつも私には「私は一人でもこの家にいられることが幸せなの。だからね、介護が必要になってもこの家に最後までいたいから」と言う。

何度も何度も念を押すように家にいたいと言う。

そんな時の私の答えはいつも同じ「あとのことはすべておまかせあれ」

約束したからには私も体力作りと脳トレを始めなくては(笑)

(柴田由紀子)



“手縫い”の報告

愛知病院・市民病院・国際病院・施設へ依頼された品を作り届ける。

第2月曜日 10:00～12:00 場所 カトリック岡崎教会

今年度は新型コロナウイルスの緊急事態宣言が出るたび各自家庭での作業とし、また集まる時は、検温、消毒、マスク、換気と、気を配りながらの活動でした。振り返ってみると、二人でも三人でも集まって顔を見ながら作業できる事は、改めて有難い事と感じられました。そして家の作業のお陰で例年と変わらず、清拭布を病院や施設に届けられた事を感謝しています。ミシン縫いは、要望がなかったですが、始まりましたら宜しくお願いします。次年度も計画表通り第2月曜日に開く予定ですが、状況によりその都度判断します。

♥コロナ状況によりその都度変更することもありますので初めておいでくださる方は、以下に確認してからおいでください。TEL 0564-25-6961 (勝川俊子)





3月中旬に青山コーディネーターが電話で対応して下さいました。

岡崎市民病院 南病棟8階に緩和ケア病棟 20 床（内4床2人部屋）を4月1日からオープン出来るよう、皆さん準備されてるとのことでした。

愛知病院の緩和ケア病棟のように出来なくても、出来るだけ同じような状況で患者さんが過ごせたらとラウンジも作られているようです。

現在はコロナの関係で患者さんにご家族も面会は出来ず、ステーションの方で受け渡しをしているとのことでした。コロナが落ち着き、一般の私たちも出入り出来るようになればまたお声がけを下さるとのこと。スタッフの方々から「ボランティアの皆さんにお会いできることを楽しみにしております」との伝言も頂きました。（柴田由紀子）

“つどい” の 報告

患者・家族・遺族（誰もが遺族）の集まり

第3木曜日 10:00～12:00 福祉会館（2階和室）

緊急事態宣言発令のため「つどい」の開かれなかったこの時期。

マスクをして、手洗い、消毒、三密を避ける、不要な外出を控える。感染予防と経済の両立と政治家はテレビで言う。その政治家の不祥事ばかりが目に残る。一体何が起きているのか。何に怒りがわいてくるのか。先の見えない事を怖がり、正解が無いことに不安をつのらせる。

こんな時の為に「つどい」が開催できたらいいなと思いました。

年齢を重ねた私は、子供の頃、学生の頃、働き始めた頃、子供を育てていた頃の記憶を現在から眺めると、楽しいこと、悲しいこと、嬉しいこと、悔しいこと・・・が肌にしみこんでいて、五感で思い出し、直接的でした。

でも、現在の子供たち、若い人たちから見る世界はどうでしょうか？大きな災害、世界パンデミック顔をマスクで覆い、間をとり、あらゆる行事はバーチャルで、将来をどうやって想像するのか心が痛みます。でも、そうだから、今の子供、若者はうんと賢く、繊細な子供たちではないかとも思います。

先日テレビに出ていたシンガーソングライターの藤井風君(23歳)は昨年デビューした若者です。「帰ろう」という楽曲は死を迎えるに、抱えたものを手放していく、あるべきところへ。

「風よ」は、風（大いなるもの、神）への祈りのような歌です。

今迄、いろんな曲に元気をもらったり、勇気づけられたりしましたが、こんな死生観、人生観を歌にできる感性のある若者がいる事に、この世の中捨てたもんじゃないと希望を感じました。

価値観は時代と共に変わっていきます。誰もが心の平安の時を持てますように。（縄田昌子）



【あとがき】

今年の桜、みなさんも心静かに眺められたことでしょう。あっという間に咲き誇りそしてはかなく散りゆく桜。ああ日本人に生まれてきて良かった！と思う春のひとつときです。

今年度も総会を開くことはできませんでしたが、通信を通してみなさまに報告や想いの橋渡しができたら嬉しく思います。来年はどんな気持ちで桜を観るのでしょうか。

どうぞ、お元気でいてください。通信の原稿をお寄せくださいませんか。（永谷美雪 橋詰清子）

令和2年12月20日の研修会と令和3年2月14日オンライン研修に参加して、私自身の不安がなくなかった事について報告します。



12月はコロナウイルスについての研修。

- ・新型コロナウイルスは人に感染する7番目のコロナウイルスである。
(サーズ、マーズ、インフルエンザなど)
- ・肺炎並の死亡率をもつ疾患でインフルエンザ並の感染力を持つが、インフルエンザの10～100倍命に関わる病気である。
- ・高齢者は回復しにくい。
- ・始めの2日はPCR検査に反応しない。
- ・発症の0～2日前から感染力があり人にうつす力は最長で7日前後続く。
- ・皮膚に付着したコロナウイルスは最長8時間、インフルエンザウイルスは最長2時間生きる。
- ・感染対策は、密閉・密集・密接・大声・長時間を避ける。
- ・12月20日現在、患者受け入れ医療機関71病院934床を確保し、宿泊はホテル等4施設を確保。

2月のオンライン研修はコロナワクチン（予防接種）についての研修でした。

- ・接種後の副反応は30分以内に発症することが多い：局所の痛み、倦怠感、発熱、等症状緩和の為の治療をする。

アナフィラキシーショック（現在解明されているもの）

原因：①PEG（ポリエチレングリコール）アレルギー

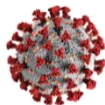
②リソルベートアレルギー（乳化剤）

③AED（非中和抗体を持っている人＝デングワクチンやサーズワクチンの接種者）

- ・ワクチン接種後の生活環境

ワクチン接種後はチーズの壁ができたと考えてください。

チーズは穴があいています。その穴から少量のウイルスが体内に入り軽い感染が起こることはある。従って、感染対策は続けてください。



- ・質疑応答

1. 妊婦さんに対して：生ワクチンではないので、妊娠中も接種後妊娠も、授乳中も全く問題ない。（乳腺組織に入る事も胎盤を通過することも無い）
2. 免疫療法を受けている人、癌の治療中の人は、基本的には接種はできます。が、効かないかもしれません。
3. 2回接種が必要な理由

1回目の接種は接種後10日前後が最も抗体が高く、その後は下がるため（アメリカのデータ）手順書では21日～12週までには2回目を接種するようになっている。

現状では90日で抗体はできる。まだ研究途中なのでその後は不明。

♥新聞やテレビでもいろいろ話題はでていますが、この情報に加えて各自で考えていただきたい。私個人としては、接種しないリスクと接種をするリスクを考えた時、接種することを選択します。愛知県医師会のホームページをごらんください。

総会にかえて

運営委員一同

2020 年度も総会を開催できませんでしたので運営委員と会計監査のもと、以下の報告をさせていただくこととなりましたので宜しくご承認いただきますようお願い申し上げます

2020 年度 活動報告

1. つどい：日時＝第 3 木曜日 10:00～12:00 場所＝岡崎市福社会館
2. 手縫い：日時＝第 2 月曜日 10:00～12:00 場所＝カトリック岡崎教会
 - ・国際病院→清拭布 6800 枚
 - ・幸田の家→清拭布 2100 枚
 - ・市民病院→保冷剤入れカバー 30 枚 アイスノンカバー 25 枚
 - ・福祉の村そだちの家→タオル 5 枚

以上納めさせていただきました。

3. 勉強会：できませんでした。運営委員会では「家で最期まで過ごせるように」「新型コロナウイルス」などの情報を集めたり、今後の勉強に役立つような話し合いをしています。
4. 緩和ケア病棟ボランティア：中止でしたが、岡崎市民病院に準備している緩和ケア病棟の情報を知らせていただきボランティアを待っていただいています。
5. 通信：74 号（4 月）75 号（8 月）76 号（12 月）
6. 会計報告：別紙参照
7. 運営委員・会計監査

柴田由紀子（代表） 柴田睦（副代表） 神尾弘美（副代表） 土屋里香（会計）
勝川俊子（手縫い） 縄田昌子（つどい） 永谷美雪（通信） 橋詰清子（通信） 竹田美枝子
会計監査 服部里美

2021 年度 活動計画案

1. つどい：日時＝第 3 木曜日 10:00～12:00
場所＝4 月より市役所隣接の福社会館が、**社会福祉センター（現勤労文化センター）**に**移転**します。部屋は 1 階第 2 活動 B 室
岡崎市美合町字五本松 68 番地 12
TEL0564-47-8751 FAX0564-47-8753



2. 手縫い：日時＝第 2 月曜日 10:00～12:00 場所＝カトリック岡崎教会
3. 勉強会：開催する時はお知らせします
4. 緩和ケア病棟ボランティア；開催する時はお知らせします
5. 通信：77 号（3 月）78 号（7 月）79 号（11 月）
6. 会計予算案：別紙参照

♥**会費は集めません。**今までのご寄付を大切にさせていただきます。

7. 運営委員・会計監査
柴田由紀子（代表） 柴田睦（副代表） 神尾弘美（副代表） 土屋里香（会計）
勝川俊子（手縫い） 竹田美枝子（通信） 橋詰清子（通信）

♥永谷美雪さま 縄田昌子さま 長い間ありがとうございました。

会計監査 服部里美